



平成30年11月号 Vol.17
情報メディア教育センター

この写真のおじさん、だれでしょう？

はい、音楽の教科書でもおなじみですね。ではさらに質問。年末によく流れる彼が作った曲名はなんでしょう？

音楽による条件反射は恐ろしいもので、『蛍の光』を聴けばなぜか帰り支度をしてしまうし、運動会で『天国と地獄』を聴けばむらむらと闘争心が沸いてきたり。では、年末なら？

はい、答えはベートーヴェン作曲、交響曲第九番合唱つき。通称『第九』でした。この曲を聞くと「今年も終わりがなあ」と思います。



新着図書ピックアップ

『源氏物語 中 (池澤夏樹=個人編集 日本文学全集 05)』

角田 光代【訳】



『源氏物語』を読んだことがありますか。谷崎純一郎、瀬戸内寂聴などの現代語訳で読んだ、大和味記の漫画『あさきゆめみし』なら読んだという人も多いのではないのでしょうか。

ここで紹介する角田光代訳『源氏物語』は、文に適宜主語を補い、敬語を省略して訳してあるため、現代小説のようにさらりと読めてしまいます。今の時代と変わらない恋愛、結婚、出世など人の一生にかかわる人間模様が描かれていて、とても千年も前に書かれたとは思えない瑞々しさです。この人、なんか私に似ているなど思えるキャラクターもいるかも。

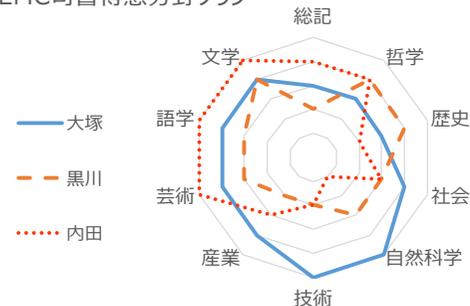
実は角田訳『源氏物語』は現在進行中。今は「上」(EMC所蔵)、「中」まで出ていて、「下」は来年秋に出版予定。長期計画で読んでみてね。(大塚)

「誰も借りてくれなかった本」フェアやってます。年末に向けて 目指せ、大往生！

サンタがせっせと贈りものの準備をするように、司書もせっせと毎月本を選びます。大事な大事なお仕事です。

と、ところが！ 一冊入魂の選書であるにもかかわらず、な—ぜ—か—誰も借りてくれず、新刊棚から一般書架に直行の本があります。ああ、かわいそうな本たち。このままでは成仏できません。ということで、「誰か私の初めての読者になってくれませんか？」「私はここにいるわ！」「Try me! けっこう僕ってイケてるんだけど」といった本たちの声なき声を反映させる棚を作りました。司書の「がっくり&もうひと押し」のコメントつきよ。

EMC司書得意分野グラフ



●各司書の選書の基準・がっくり具合表●

司書長・大塚の場合

どんな気持ちで選んでいるか／

基本的に私は本屋で本を選びます。割と直感です。読んで楽しんでもらえそうな本、流行りもの・旬な本棚を目標にしています。また少しレベルの高い本、例えば大学入試向けの論説・評論など。最後に、これは読まないだろうと思う本も入れます。これは図書館にあるべき本として選んでいます。

自分の選書が見向きもされないとき／
まず反省。その後、いつか手にとってくれる子もいると信じておきます。

司書・黒川の場合

どんな気持ちで選んでいるか／

中高生に寄り添える本が理想です。また、勉強のスキルを上げるような本、今かかえている問題、悩みに寄り添うような生き方、心のありようを導いてくれるような本を選んでいきます。漠然としてますが。

自分の選書が見向きもされないとき／
ポップをつけたり、もっとアピールが必要かなと思います。「中高生には興味がないのか」と、自分と生徒さんたちのズレを再確認したうえで、気持ちを切り替えて次を考えます。

司書・内田の場合

どんな気持ちで選んでいるか／

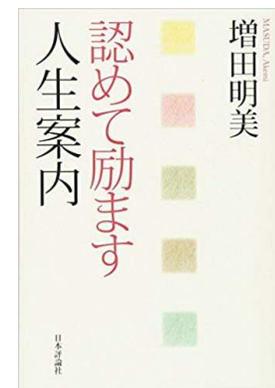
「あの子やあの手に手にとってもらえたらいいな」などと割と具体的に想像しながら選びます。本屋の店頭で並ぶヒット系から、本好き・ツウ好みのすきま枠。お洒落系・ダメ系の本も毎回チェック。No Laugh, No Life.

自分の選書が見向きもされないとき／
「これは借りてくれない」とあえて置きパントしたにもかかわらず全くかからないときは落ちますね。読んでもらう工夫や、お薦めの仕方をあの手この手で試しています。面白いです。

『認めて励ます人生案内』

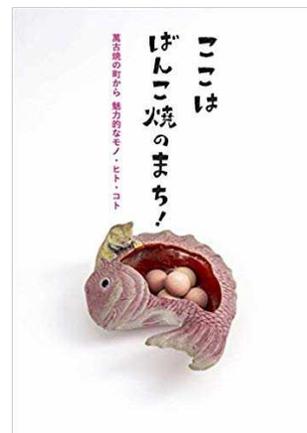
増田 明美【著】

マラソンや駅伝のテレビ中継の解説者でおなじみの増田さん。元オリンピック選手であったことを中高生の生徒さんは知っていますか？ 女子マラソン界の先駆者と言えますでしょうか。美しい日本語で語る彼女は昨年、朝ドラのナレーションも務めてましたね。この本は読売新聞「人生案内」5年分の記事で、心温まると評判の名回答、100本を選んで載せたものです。人生相談には、「部活、真剣なのは私だけ」「男子の暴言許せない」「自己中心的…友達できるか」「何してもつまらない高3」など。説教でもなく哀れむことでもなく、相談者を受け止めて、分析は的確に、ダメなところはハッキリ伝え、自らの体験談を交えて提案しています。どんな相談にもまず良いところを褒めます。増田さんのやわらかい声が聞こえてくるようです。(黒川)



『ここはばんこ焼のまち！—萬古焼の町から魅力的なモノ・ヒト・コト』

内田 鋼一【監修】



四日市を代表する産業のひとつ「萬古焼」。国内シェア80%を誇る土鍋や、深い茶色がシックな紫泥の急須などが有名です。みなさんのおうちにもあるかもしれませんね。以前、京都に住んでいたとき、古い茶舗の店先で煎茶を買おうとあれこれ相談していると、そこのご主人が「この急須、地味やけどお茶が美味しく入りますのや。お茶好きの急須ですもん」と教えてくれました。県外の方々のほうが案外詳しくたりもして。

急須や土鍋以外にも萬古焼にはいろんな製品があります。海外輸出品や、戦時統制下では「こんなものまで!？」と驚くようなプロダクトも。

ポップなレイアウトだし、四日市周辺のグルメ情報も載っていたりします。三重県のテーマ・スタディなどの参考にもどうぞ。(内田)

新着ピックアップは毎月、司書3人がこれはぜひ読んで！と思う本を選びすぐにお届けします。

上記以外にも新着図書がたくさん届いています。カウンター前の新着コーナーをご覧ください。

本を読み始めた図書館員・藤崎一臣の

本、読んでいこう！ vol.16

『ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと』 鎌田 洋【著】



この本は、今年のビブリオバトルin 鈴鹿高校大会のチャンプ本です。正直、泣けます。著者の鎌田さん(作中は金田になってます)は、元ディズニーランドの社員(しかも、オープニングキャスト)。

しかし、配属先は、ナイトカストーディアルという夜間清掃員。そんな部署に配属され落胆している彼が本場アメリカのディズニーランドで「そうじの神様」と呼ばれるチャック・ボヤージン氏に出会い、サービスについて、仕事をする意味について学びを深めていきます。本書では、「そうじの神様」と出会い、直接その教えを受けた鎌田さんが、自身の経験をもとに、誇りを持って清掃員の仕事を全うするカストーディアル達の4つの物語を紹介しています。また、作中に、「サービスリカバリー」という言葉が出てきます。これは、転んでポップコーンをこぼしてしまった時や、購入した風船を誤って飛ばしてしまった時などにカストーディアルからサービスリカバリーカードが貰え、同じサービスを再度受けられるというものです。このサービスが今も存在するのか定かではないですが、実際にこのサービスを受けた経験がある方いたら私に教えてください。



そういえば私も10年前、カストーディアルの方に助けを求めたことがあることを思い出しました。あれは、10年前の秋、雲一つないまさに秋晴れでした。そんな素晴らしい天気の日には私は男連中と一緒にディズニーランドに行きました。できることならこんな連中とではなくレディと行きたかったと思った記憶があります。そんな風過ぎ、私の友人がビックボーナス(トイレの大)を済ませ、しばらく経ってから「財布がない!」と言い始めました。トイレに置き忘れたようです。「でも、ここは夢の国。きっと財布はある!」と気が動転した友人は訳の分からないことを言っていました。そこで私が助けを求めたのが、カストーディアル。とても親切に対応していただいた記憶があります。残念ながら私の友人にはサービスリカバリーは発行されませんでした。



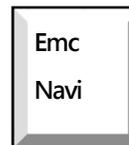
第13回 新井公章先生おすすめの『砂糖の世界史』

本書は、砂糖という「世界商品」が世界の歴史を動かしてきたことを説明している。「カリブ海で砂糖のプランテーションが成立したことと、イギリスで産業革命が進行したこととは、同じひとつの現象であったのです」(206頁)という言葉にもあるように、世界史AやBでばらばらに教えられてきた出来事が、砂糖という切り口から見れば実は繋がりがあのだということがよく分かる。本書は、世界史をきちんと学びたいと考えている高校生にお勧めできる本である。

※お薦め本はリレー連載です。次のバトンはどなたに渡るかな?

12月の開館予定

12月	
1 土	休館
2 日	休館
3 月	8:10-18:50
4 火	8:10-18:50
5 水	8:10-18:50
6 木	8:10-18:50
7 金	8:10-18:50
8 土	休館
9 日	休館
10 月	8:10-18:50
11 火	8:10-18:50
12 水	8:10-18:50
13 木	8:10-18:50
14 金	8:10-18:50
15 土	休館
16 日	休館
17 月	8:10-18:50
18 火	8:10-18:50
19 水	8:10-18:50
20 木	8:10-18:50
21 金	8:10-15:30
22 土	休館
23 日	休館
24 月	休館
25 火	8:10-16:50
26 水	8:10-16:50
27 木	休館/館内整理
28 金	休館
29 土	休館
30 日	休館
31 月	休館



☆EMC クリスマス企画 **BOOK FOR YOU** あなたに贈る本

サンタになったつもりで、「これ読んでほしいなあ」と本を選びました。6年制の図書委員がラッピングして、リボンをかけてくれました。メッセージを見て本を選んでみて下さい。クリスマスプレゼントだと思って借りに来てね。中にどんな本が入っているかはお楽しみです。気に入ってもらえるとうれしいな。ラッピングに使った紙にもぜひご注目! 美術部の廣 奈奈子さんオリジナルのデザインでとってもかわいいです。

期間: 12月3日~

場所: EMC カンター前の書架

(1人1冊 限定20冊準備しました。お早目に!)



☆「あなたも本を贈ってみませんか」 年末のサプライズにぜひどうぞ。

「あの人にこの本を読んでほしいんだけど」と思ったことありませんか?



そんなあなたに...EMC に置いてある所定用紙に贈りたい相手(友達、先輩、先生...)と読んでほしい本(EMC 所蔵の本をお願いします)、メッセージ(書かなくてもOK)を書いて、カウンターへこっそり持ってきてください。EMC が責任をもってお友達にその本をお渡ししますよ。

受付期間は11月26日~12月7日です。詳しくは教室のポスターで見るか、カウンターで直接おたずねください。

図書館からのお知らせ



1月	
1 火	休館
2 水	休館
3 木	休館
4 金	8:10-16:50
5 土	休館
6 日	休館
7 月	8:10-16:50
8 火	8:10-18:50

- 進路指導部とのコラボで実現! 北海道から沖縄まで国立、公立、私立大学の2018年入試問題と大学入試センター試験の過去問30年分がデータで取得可能になります。詳しくはEMC カウンターでおたずね下さい。
- 年始の開館時間は左のとおりです。8日からは8:10~18:50の1時間延長の開館時間になります。
- 年始のお楽しみ予告! 大好評「図書みくじ」を来年もやります。「なに、それ?」と思った人、ぜひカウンターにおみくじを引きに来てね。含蓄のある言葉に出会えること請け合いです。

編集後記 早いもので今年も残すところあと一か月。一年のうち一番華やかな季節がやってきました。EMC のクリスマスヴィレッジ、ぜひ足を運んでみてください。(大塚)

